観光地魅力度調査報告書

令和3年10～12月

～兵庫県全域版～

公益社団法人ひょうご観光本部
Hyogo Tourism Bureau

調査概要

調査目的	観光地にて旅行者の動機や周遊ルート、観光費用等の顧客データを収集、地域ごとの訪問客の属性等の傾向を分析し、地域における観光商品やサービスに対する評価を踏まえ、今後の対策に活かすことを目的とする。
調査地域	有馬温泉、伊丹市、宝塚市、姫路市、赤穂市、城崎温泉、湯村温泉、丹波篠山市、淡路島
調査対象者	調査地域を訪れた観光客、宿泊客
サンプル数	1,315
調査手法	QRコードを媒介としたインターネット調査
調査期間	2021年10月～2021年12月
特記事項	2021年10月より伊丹市追加

《居住地》
・旅行者の６４.９％が兵庫県民であった。１０月から始まった県民向けの「ふるさと応援！ひょうごを旅しようキャンペーン」の影響が考えられる。

《年齢》
・５０～６９歳の旅行者が全体の半分を占めており、ボリュームゾーンとなっている。

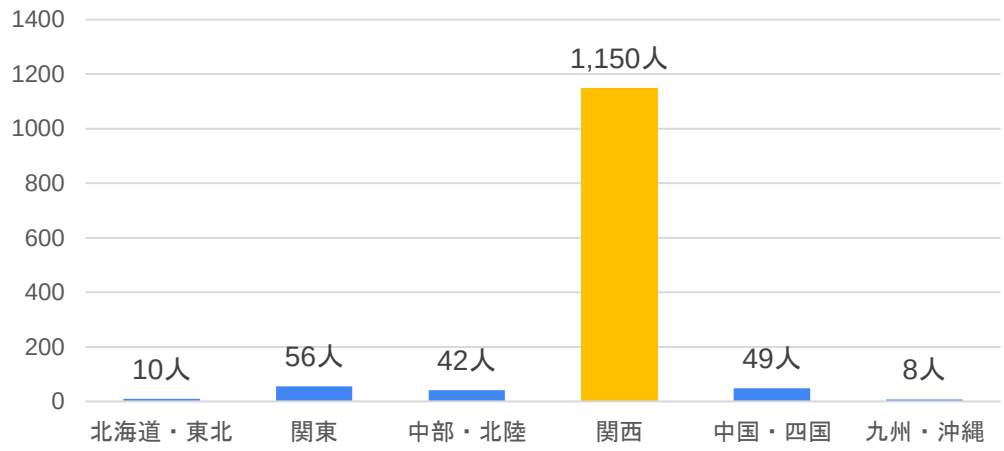
《体験したコンテンツ》
・「特になし」と回答した人の割合が５６.３％と依然として高く、地域での消費額を増やすためにも、体験コンテンツの造成及びプロモーションが重要である。

※本調査報告書の記載内容について、個別の明示的な承諾を得ることなく、複製、転用、販売などの二次利用することを固く禁じます。
ご使用の際は、兵庫県公式観光サイトHYOGO!ナビのお問い合わせフォーム（https://www.hyogo-tourism.jp/opinion/）よりご相談ください。

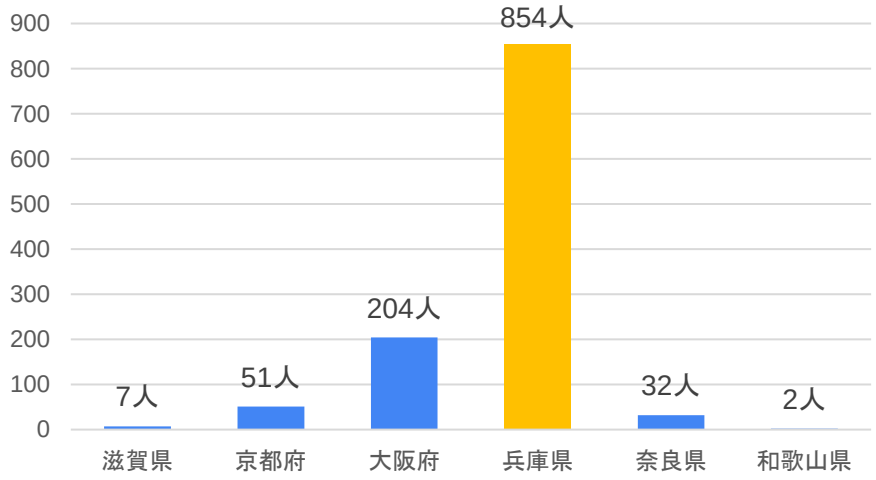
回答者属性

居住地

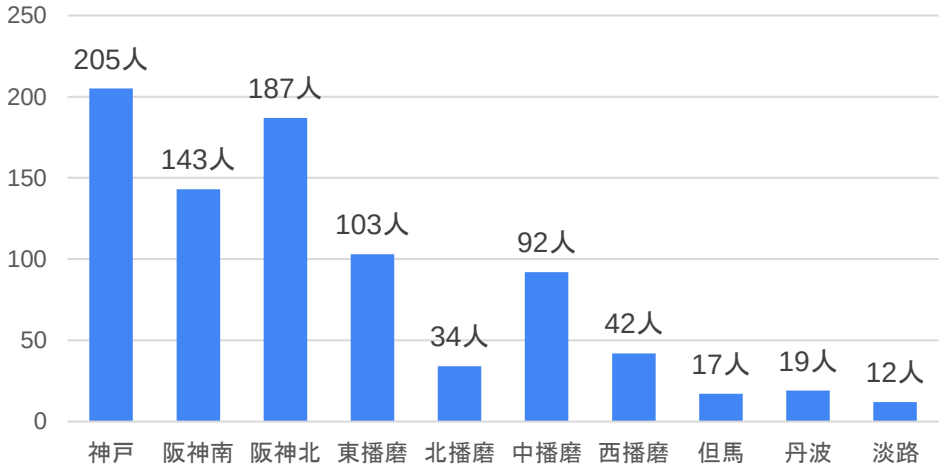
居住地　N=1,315



居住地（うち関西）　N=1,150

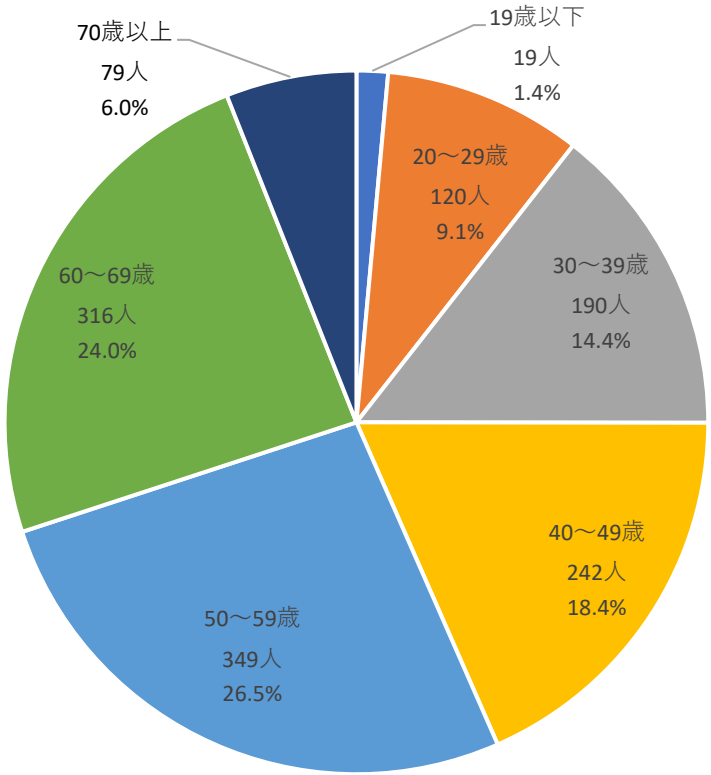


居住地（関西のうち兵庫県内）　N=854



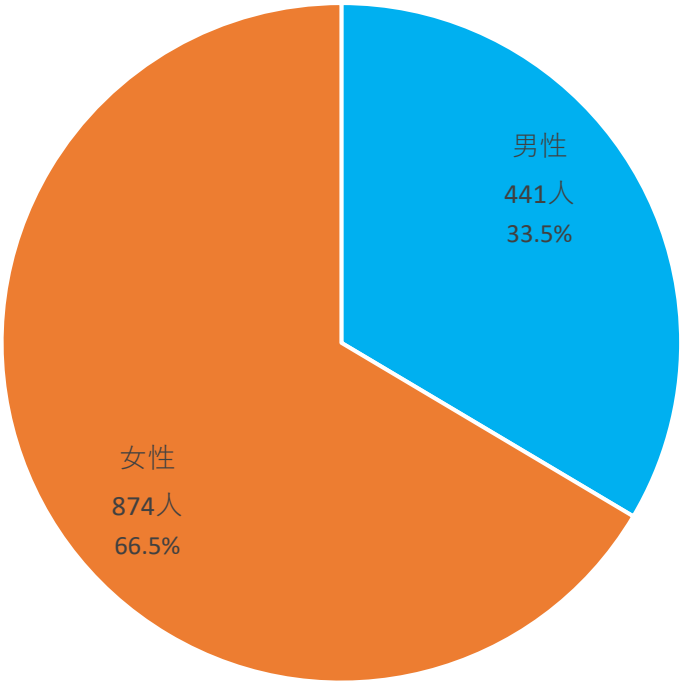
年齢・性別

年齢



N=1,315

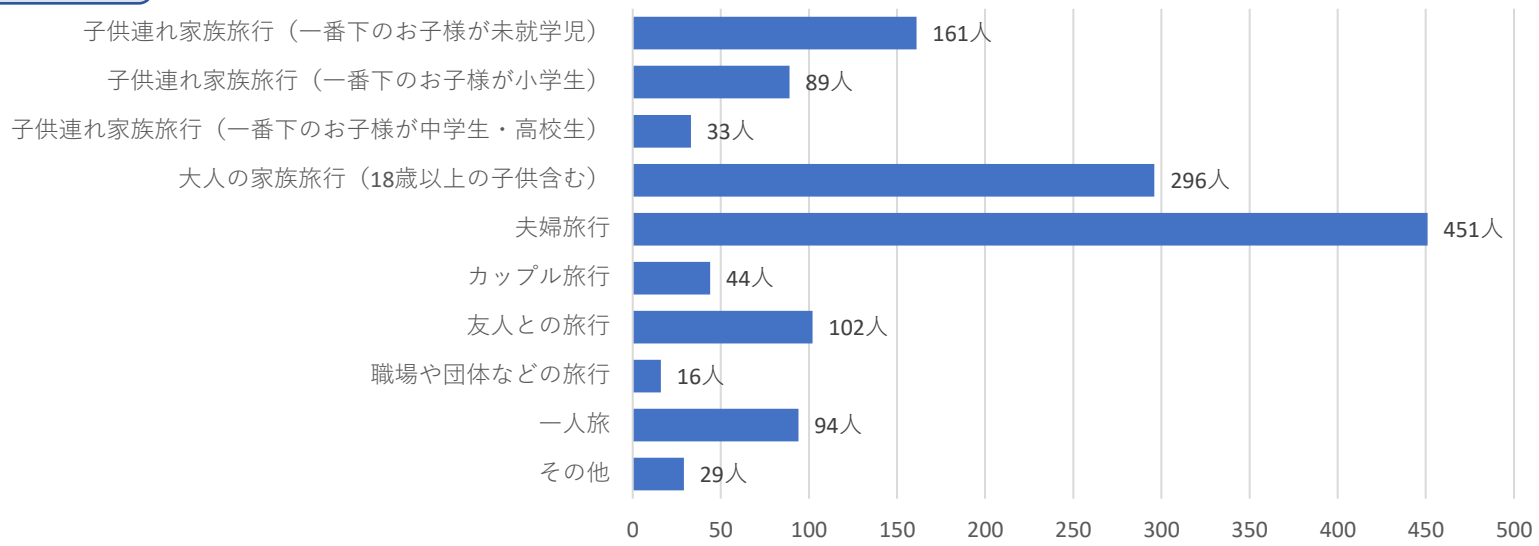
性別



N=1,315

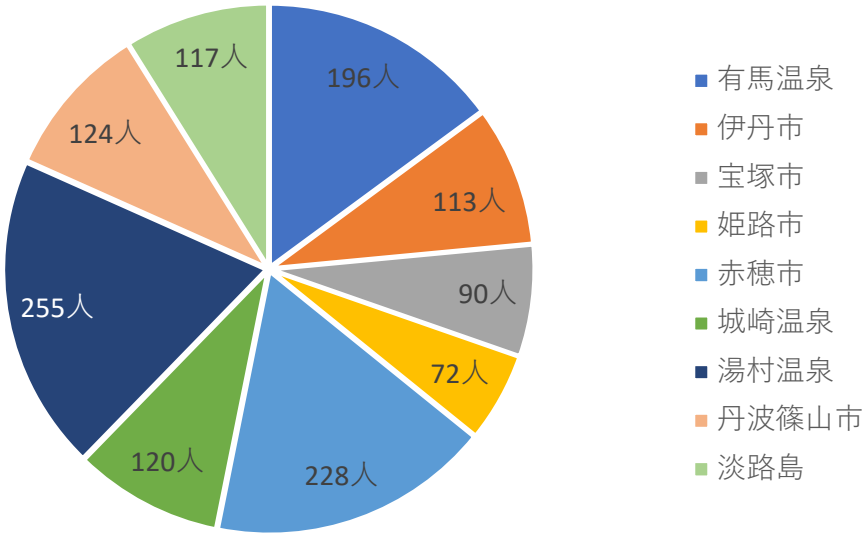
同行者・回答場所

同行者



N=1,315

回答場所

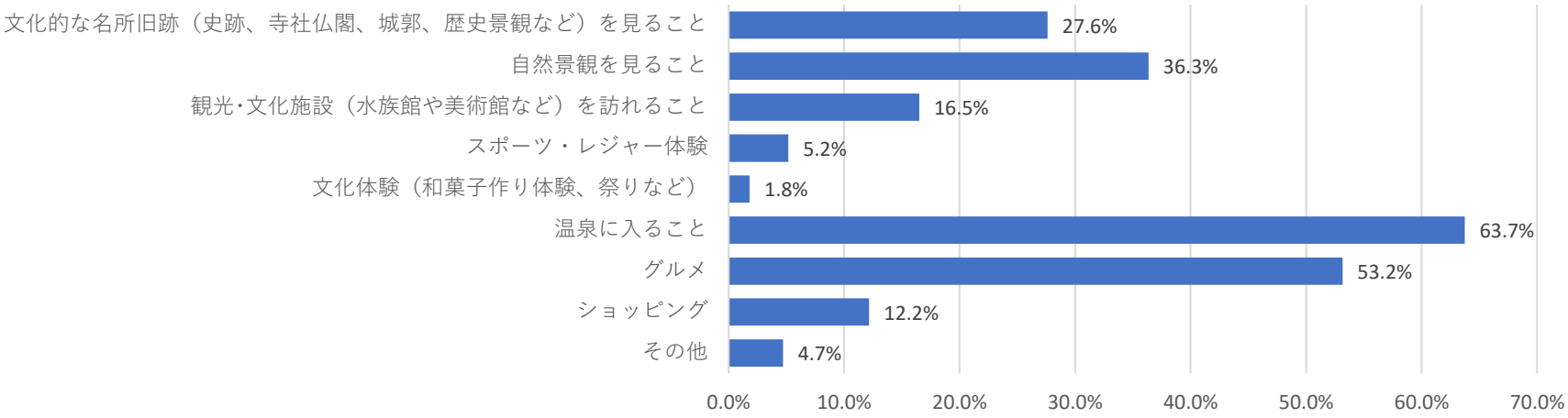


N=1,315

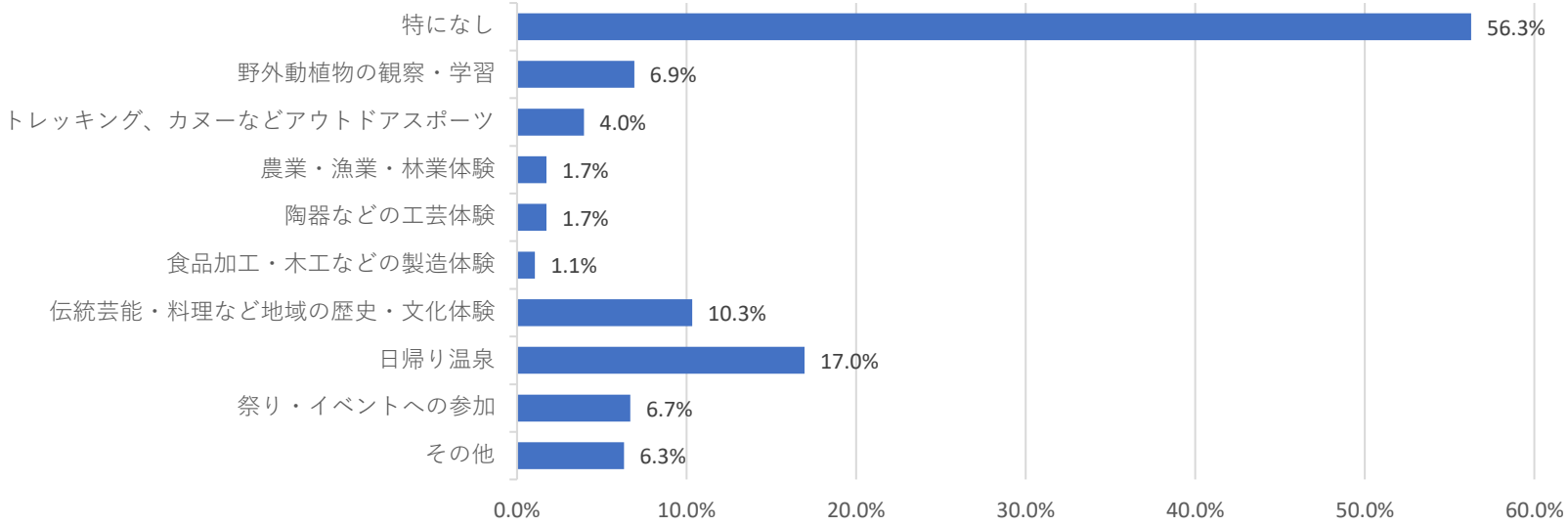
調査結果

旅行目的・体験したコンテンツ

旅行目的　N=1,315

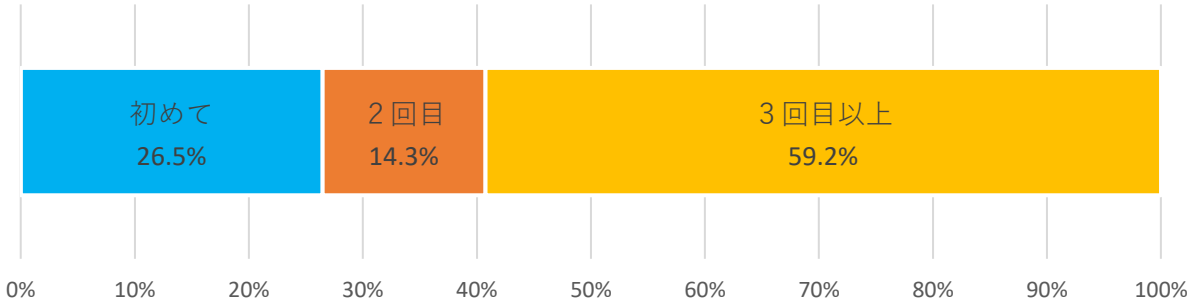


体験したコンテンツ　N=1,315



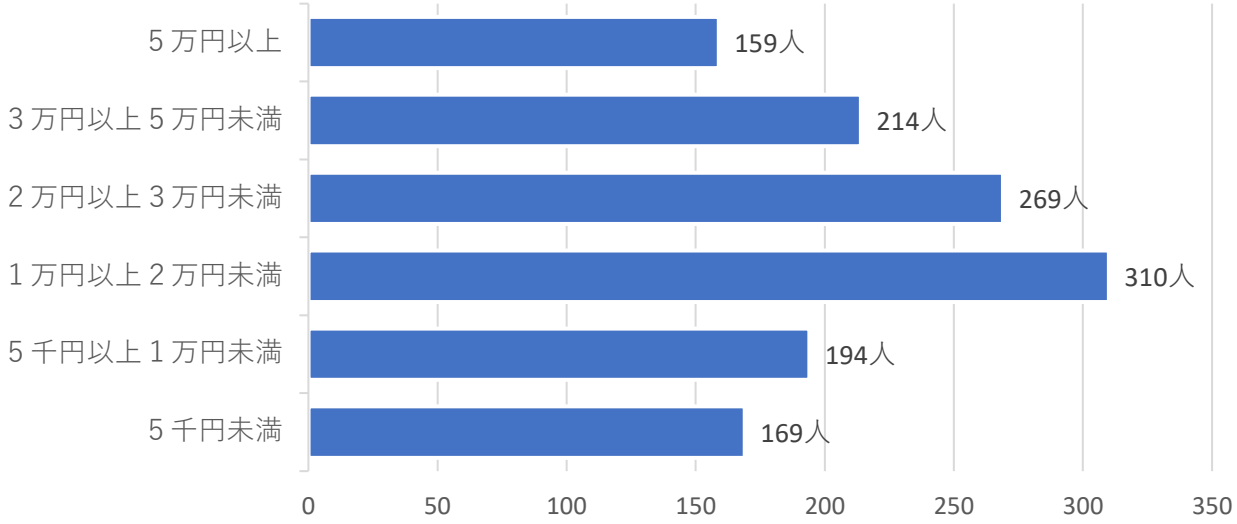
リピート率・消費額①

リピート率



N=1,315

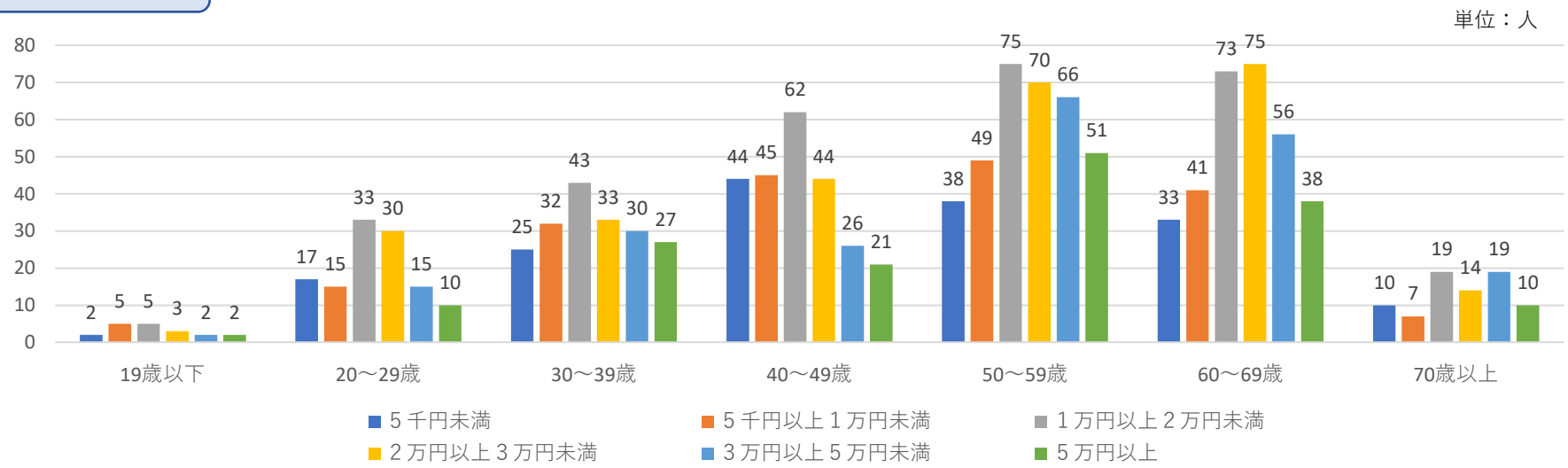
地域内での消費額



N=1,315

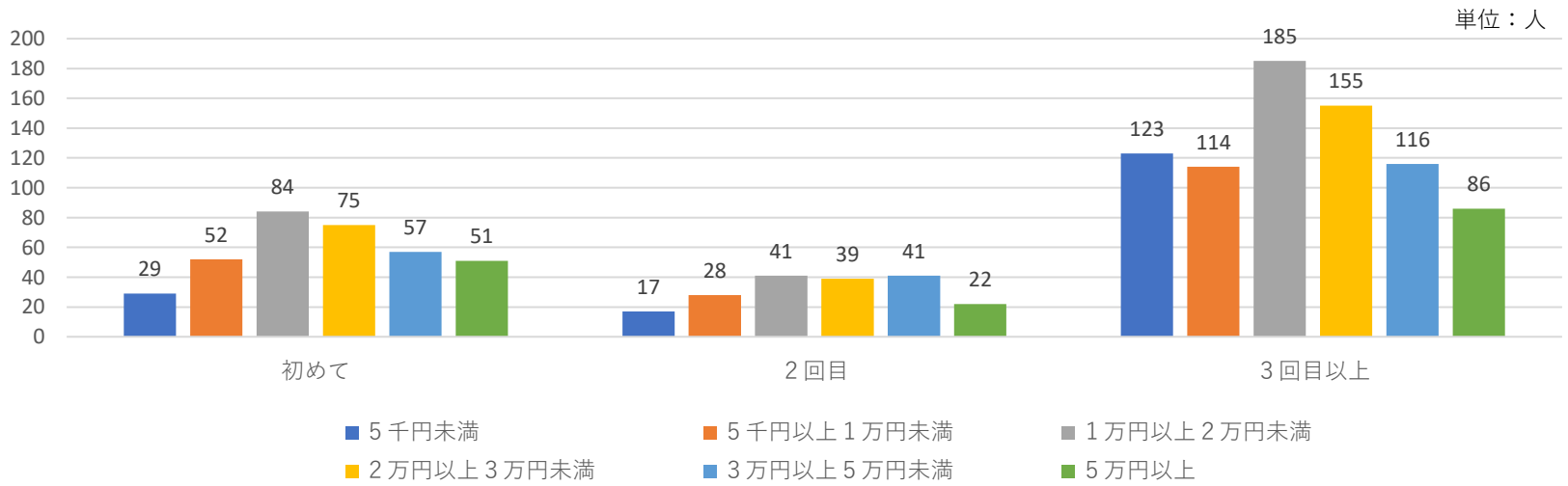
リピート率・消費額②

消費額×年代



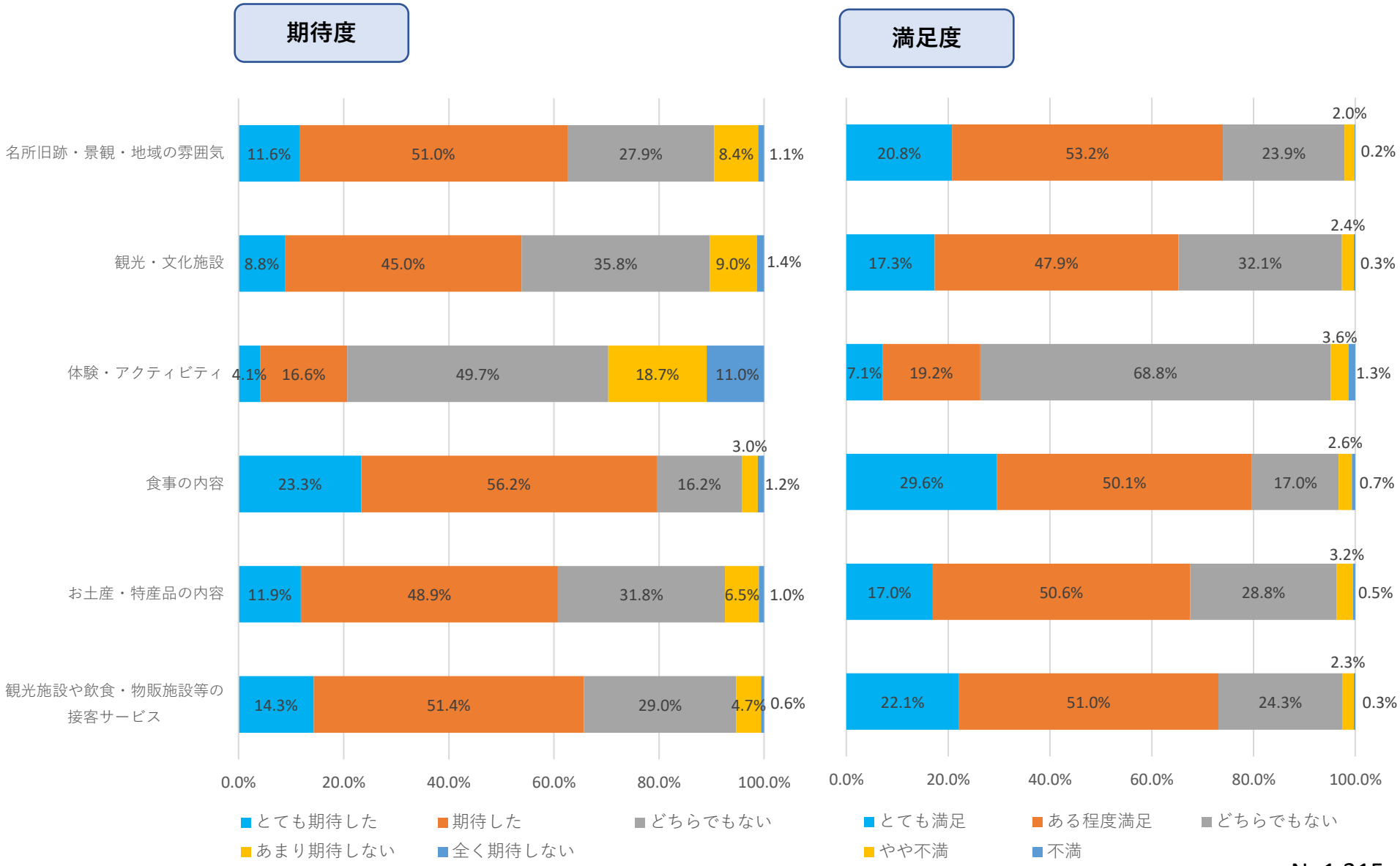
N=1,315

消費額×リピート率



N=1,315

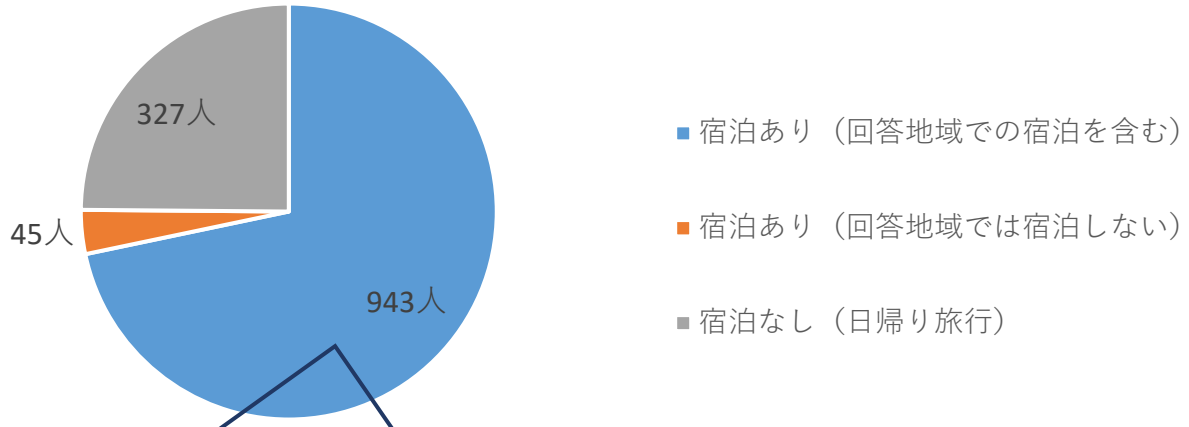
地域への期待度・地域の満足度



N=1,315

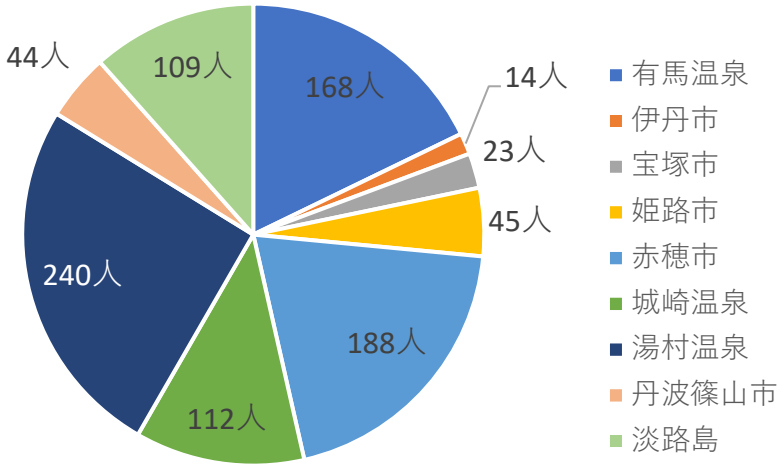
宿泊の有無・宿泊場所・宿泊目的

宿泊の有無

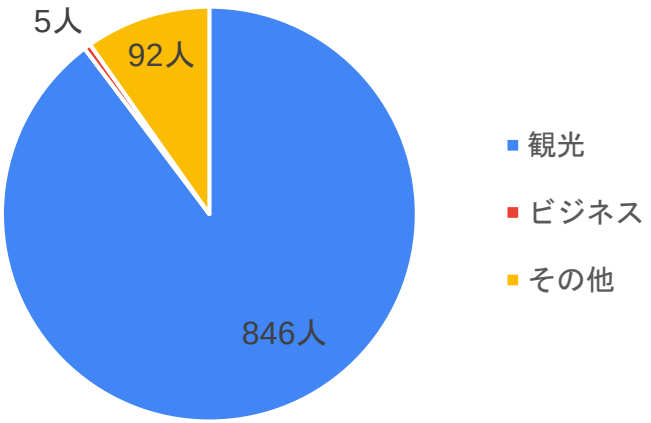


N=1,315

宿泊場所

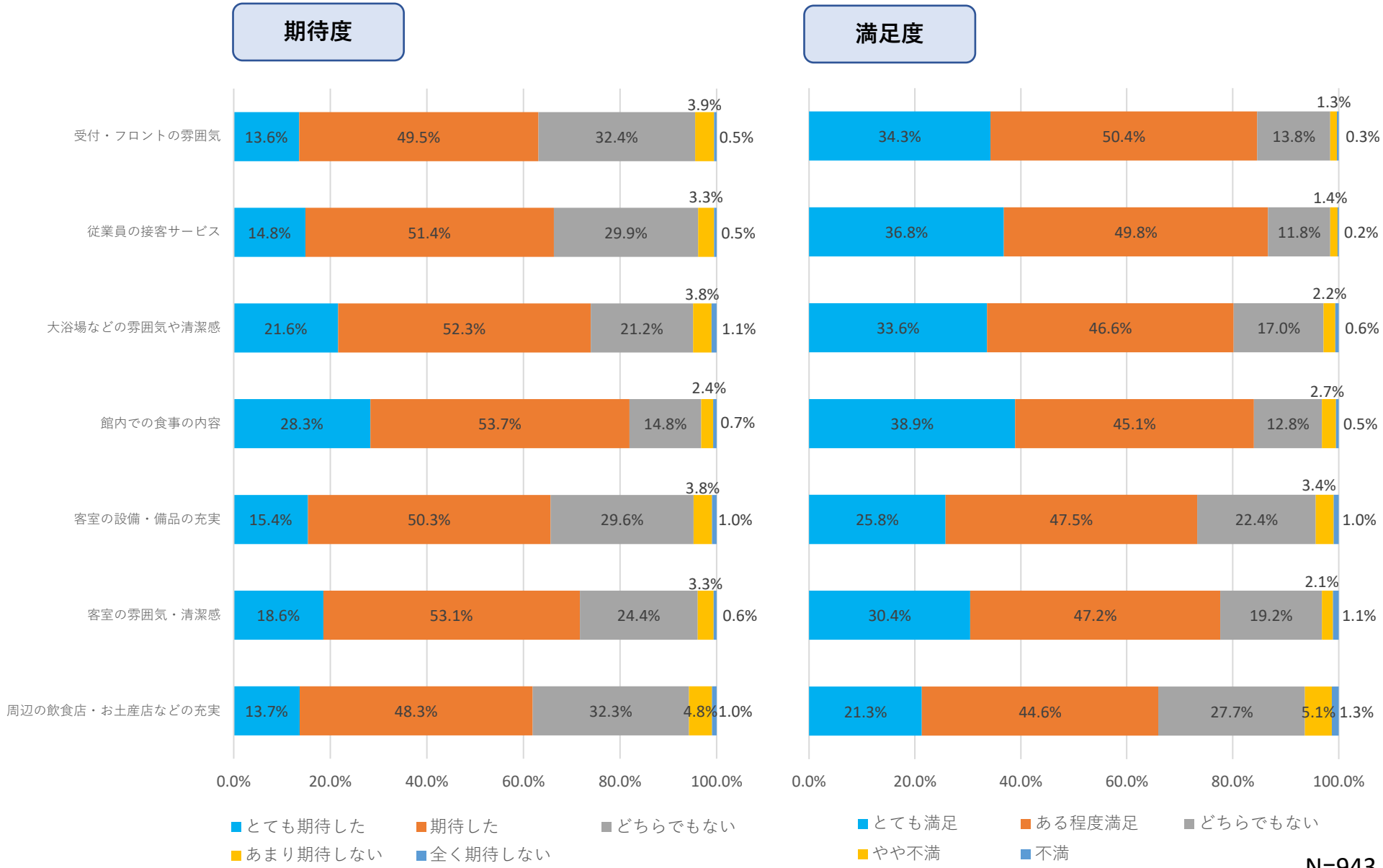


宿泊目的



N=943

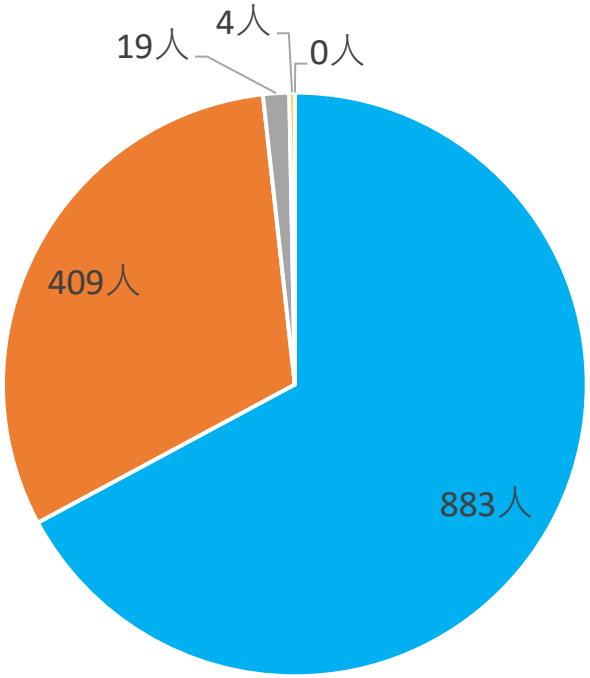
宿泊施設への期待度・宿泊施設の満足度



N=943

再訪意向

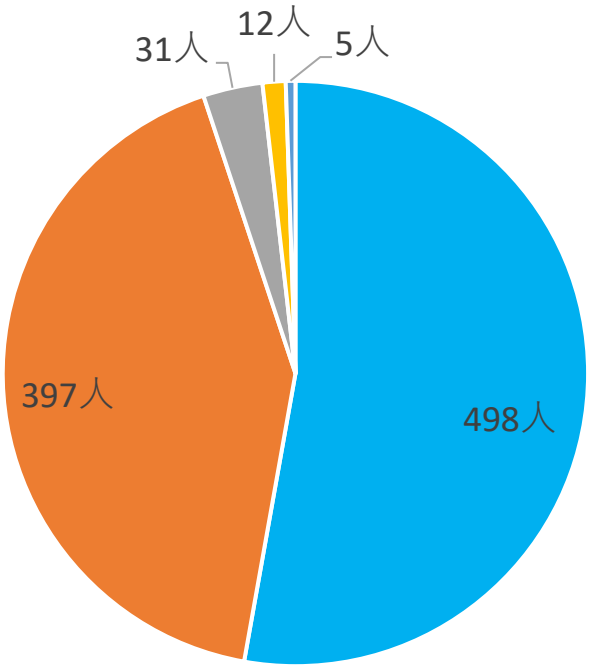
地域への再訪意向



- ぜひまた訪ねたい
- 機会があれば訪ねたい
- どちらでもない
- あまり訪ねようとは思わない
- 訪ねたくない

N=1,315

宿泊施設への再訪意向



- ぜひ利用したい
- 機会があれば利用したい
- どちらでもない
- あまり利用しようとは思わない
- 利用しない

N=943